

家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和7年11月発行

国内4例目の高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) 疑似患畜確認！（新潟県）

新潟県胎内市の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の疑似患畜が確認されました。今シーズン4例目の国内確認です。

発生の概要は以下のとおりです。

1 発生農場の概要

所在地：新潟県胎内市 飼養状況：約28万羽（採卵鶏）

2 経緯

- 11月8日、新潟県は、農場から通報を受け、農場への立ち入り検査を実施。同日、鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
- 11月9日、遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。



飼養衛生管理基準を順守し、ウイルス侵入防止対策の徹底をお願いします

- 農場への人や車両の出入の際の消毒等の徹底
- 野生動物（野鳥など）の農場への侵入防止およびハエ等の衛生害虫駆除の徹底
- 飼養家きんを毎日の観察し、万が一、異常を発見した場合は、すぐにかかりつけの獣医師もしくは当所までご連絡ください